

■ サステナビリティ会社方針

会社名:三成建設株式会社

制定日:2025年11月1日

代表者名:代表取締役 三野輪 賢二

1. 基本方針

当社は、型枠専門工事業者としての使命を果たすとともに、持続可能な建設業の発展と地球環境保全の実現に向けた取り組みを推進します。

元請会社のサステナビリティ方針および協力会社に求められるCSR(企業の社会的責任)を尊重し、誠実かつ責任ある企業活動を行います。

2. 重点課題と取り組み

■ 環境(Environment)

- 型枠資材の再利用・再生材の活用に努め、廃棄物の削減と資源循環に貢献します。
- 現場での分別回収の徹底、騒音・粉じんの抑制、周辺環境への配慮を実施します。
- 発注者及び元請会社が求める環境目標に対応し、可能な限り環境負荷の低減に協力します。

■ 社会(Social)

- 労働安全衛生管理を最優先事項とし、KY活動(危険予知)・定例パトロール・安全教育を徹底します。
- 技能実習生や若手職人の人材育成・技術継承を行い、持続可能な労働力の確保に貢献します。
- 会社や現場における地域行事・清掃活動への協力を通じ、地域との共生を図ります。

■ ガバナンス(Governance)

- 労働関係法、建設業法、協力会社契約書に基づき、法令遵守と誠実な業務遂行を徹底します。

- 元請会社の施工計画・施工品質基準・マニュアルに基づき、作業手順書を作成し、高品質な型枠工事を提供します。
 - DX・BIM 等の新技術への対応に前向きに取り組み、現場の高度化を支援します。
 - 災害・感染症等のリスクに備えた事業継続体制(BCP)の整備を進めます。
-

3. SDGs との連携

以下の SDGs 目標に貢献します：

SDGs 目標	当社の具体的な取り組み
8. 働きがいも経済成長も	安全衛生活動・技能者の雇用と育成
4. 質の高い教育をみんなに	資格取得支援制度、社内研修の充実
12. つくる責任つかう責任	型枠資材の再利用、廃棄物削減 森林資源の保全を前提とした木材調達
13. 気候変動に具体的な対策を	省エネ・排出抑制への取り組み

4. 目標設定と改善

- 毎年、環境・安全・品質に関する社内目標を設定し、進捗確認と改善を実施します。
 - 社員・協力スタッフへの教育・研修を定期的に行い、意識とスキルの向上を図ります。
 - 大成建設との現場連携を強化し、品質・納期・安全面で高い信頼を維持します。
-

5. 公開・報告

本方針は社内および協力業者に周知するとともに、関係会社の求めに応じて適切に進捗や実施状況を報告します。
